

板橋区子ども家庭総合支援センター 完成

東京都板橋区が同区内の旧板橋第三小学校跡地で整備を進めていた「板橋区子ども家庭総合支援センター」が完成した。同施設では身近な子育て相談機能を、これまで東京都が設けていた「児童相談所」の機能を集約。相談体制の充実や関係機関との連携などによって、子どもの健やかな成長を支援する。設計は豊建築事務所。施工は浅沼組がそれぞれ担当した。

完成に寄せて



板橋区長
坂本 健

誰一人取り残さない施設

このたび、板橋区子ども家庭総合支援センターが完成いたしました。

本年4月に開設、7月には児童相談所設置市に移行し、子ども家庭支援センターと児童相談所の二つの機能を併せ持つことで、相談のワンストップ化、迅速できめ細やかな支援、関係機関との緊密な連携による切れ目のない子育て支援が実現します。

施設整備では、SDGsの理念を踏まえ、友好都市日光市の木材を活用した明るく温もりのある空間づくりや、自然エネルギーの活用といった環境等への配慮など、気候にそって安心して相談に訪れることのできる、誰一人取り残さない施設を目指してまいりました。

本年は区制施行90周年を迎える節目の年であり、先人が築いてきた歴史・文化をつないでいくためにも、板橋の宝である子どもたちが健やかに成長できるよう、全力でまい進してまいります。

最後に、これまでご理解とご協力をいただきました多くの関係者の皆さまに、厚く御礼申し上げます。

子ども・家庭、子育て機能の総合支援拠点



エントランス



エントランスホール

設計コンセプト

本施設は、子ども・家庭、地域の子育て機能の総合支援拠点として、来所のしやすさや、温かな雰囲気、家庭らしさを大切にしたい施設を目指しました。

計画地周辺は住宅街であるため、視線の交差や、周辺への影響について十分検討を行いました。また、計画地周辺の道路は狭い道路であるため、周辺環境の防災性向上を図るために道路拡幅を行っています。

ファサードは、「子どもを守る施設」を表現するために、力強い白いグリッドデザインのなかに、再生木ルーバーをリズムよく配置することで、建物全体のイメージを引き締めています。また、正面玄関側のファサードにはレンガ積壁を採用し、温かみや柔らかな表情を作っています。

施設内部は、1階エントランスホールの天井材に日光産杉材を使用し、円形の光膜照明をアクセントとすることで、木のぬくもりを生かした明るい空間としています。エントランスホールに面して設けた広場空間は、芝生やウッドデッキ、ベンチなどを設置し、にぎわいの空間とすることで利用者が来所しやすい雰囲気を作っています。

万全のセキュリティ機能を確保しながら、木の風合いを生かした優しいインテリアとすることで、施設コンセプトを実現しています。

株式会社 豊建築事務所



1階待合コーナー

温かな雰囲気や家庭らしさを表現



執務室



オムツ替えや授乳などに利用できる「赤ちゃんの駅」



箱庭療法室



プレイルーム2

施工のポイント
現場は住宅に囲まれた旧板橋第三小学校グラウンド跡地。浅沼組の片倉吉信作業所長は、「住宅密集地での工事だったため、第三者災害防止を徹底しました」と工事を振り返る。
周辺道路は3m積規格やスクリーンに指定されており、搬出入は規制の中で行われた。児童の登校時間を避けて9時スタートとした。それ以前にはゲートを開かないことを周知し、近隣住民への影響をできるだけ抑制した。工事となりまして説明する。着工時、敷地を囲うように残っていた旧小学校のRC塀。先行して解体することで作業ヤードを拡大した。「50リッターや大型のユニック車がすんなりと現場に入場できるようなり、スペースの有効活用となりまして」と話す。また、外構仕上がり高さが現状地盤と比べ70ほど低い設定になっていた。さまざまな施工手順が考えられたが、最初にすき取りを一気に行った。「結果として、外構

緻密な準備で逃げのない外装を実現

工事時の土を出す作業が少なく済み、繁忙期の車両台数が低減でき、省力化につながりました。片倉所長は、「建物にRC造で、内装外装問わずデザインの高要求が高かったという。なかでも外装のレンガ工事は工夫を要した。レンガは一つ一つ微妙に色が異なります。選定・調達やレンガ割図など綿密な事前準備で逃げのない外装を実現しました」と説明する。
品質管理では基本に忠実な丁寧な施工を目指した。「杭工事では、これまで自社で培ってきたノウハウや留意点を活用し、打ち間違いやスレがないように心がけました。躯体工事では現場で利用しやすいチェックシートを作成し、見落としがちな項目のチェック漏れを防止しています。完成を迎えて片倉所長は「無事に竣工を迎えられて安心しています。ご尽力いただいた全ての工事関係者の皆さまに深く感謝申し上げます」と謝辞を述べた。



相談室1



相談室6

工事概要	
■工事名称:	(仮称)区立子ども家庭総合支援センター 新築工事
■工事場所:	東京都板橋区本町24-1
■建築主:	東京都板橋区
■設計監理:	株式会社豊建築事務所
■施工:	株式会社浅沼組東京本店
■敷地面積:	3,224.51㎡
■建築面積:	1,423.81㎡
■延床面積:	3,477.46㎡
■階数:	地上3階
■構造:	RC造
■主要用途:	児童福祉施設等(子ども家庭総合支援センター、児童相談所)
■工期:	2020年6月20日~2021年11月30日

施工



株式会社 浅沼組 東京本店

東京都港区芝浦 2-15-6 電話 03(5232)5888

ホワイトボード・サイン工事 株式会社 青井黒板製作所 東京支店 東京都中野区新井1-1-5 電話 03(3387)3330	鉄骨工事 小島鉄工 株式会社 埼玉県坂戸市大字塚越359 電話 049(281)6241	型枠工事 株式会社 スズタカ 東京都東大和市仲原4-22-34 電話 042(567)2771	仮設電気工事 ニッセイ電気 株式会社 東京都新宿区東横町10-1 電話 03(3267)0701
高強度ウレタン・ゴムアス複合塗膜防水工事 株式会社 エフワンエヌ 北関東支店 埼玉県北足立郡伊奈町西小針6-35 電話 048(729)2727	軽量鋼製建具工事 小松ウォール工業 株式会社 東京都千代田区神田錦町2-2-1 電話 03(5280)9521	塗装工事 株式会社 ストラクス 千葉県美浜区高洲3-10-1 電話 043(270)3811	既製杭工事 日本コンクリート工業 株式会社 東京都港区芝浦4-6-14 電話 03(3452)1081
止水・漏水補修・クリーニング工事 小川 合同会社 横浜市栄区鍛冶ヶ谷2-24-32 電話 045(895)4407	外構工事 株式会社 佐藤渡辺 東京営業所 東京都江戸川区南葛西3-15-30 電話 03(3675)4580	解体工事 株式会社 高田工業 東京都葛飾区西水元1-17-12 電話 03(3608)3361	金属工事 野原産業エンジニアリング 株式会社 東京都新宿区新宿1-1-11 電話 03(3355)4203
ガラス工事 加納ガラス 株式会社 東京都練馬区下石神井1-14-32 電話 03(3997)3221	警備 サンエス警備保障 株式会社 千葉県花見川区幕張本郷5-4-7 電話 043(273)3074	家具・木製建具工事 帝国器材 株式会社 東京都足立区江北2-4-27 電話 03(3890)2194	樋工事 有限会社 ハラバン 東京都新宿区下落合4-7-21 電話 03(5982)0130
造作工事 株式会社 木のくに屋 東京都江東区新木場1-6-13 電話 03(3521)6625	コンクリート工事 三信通商 株式会社 東京都港区芝大門2-12-8 電話 03(3434)7541	レンガ工事 株式会社 東京ブリック社 東京都板橋区板橋2-40-3 電話 03(5248)1751	蔦・土工 向井建設 株式会社 東京都千代田区神田須田町2-8-1 電話 03(3257)1301
植栽工事 株式会社 岐草造園 東京オフィス 東京都千代田区丸の内2-2-1-6F 電話 03(4577)8668	左官工事 株式会社 渋谷組 東京都武蔵村山市中藤2-16-5 電話 042(561)3524	鉄筋工事 飛田鉄筋工業 株式会社 埼玉県戸田市早瀬2-24-4 電話 048(421)3960	ECP工事 株式会社 明成工業 横浜市港北区新羽町1659 電話 045(545)2214
膜天井工事 協立工業 株式会社 東京都中央区築地3-1-10 電話 03(6264)0070	建築測量・墨出し工事 有限会社 白濱建設 東京都立川市一番町4-39-3 電話 042(520)3135	防水工事 中村滄青工業 株式会社 八王子営業所 東京都八王子市めじろ台3-8-9 電話 042(662)7621	雑貨物工事 山本商会 株式会社 東京都墨田区緑3-1-6 電話 03(3631)7311